22基金合計残高は23億円 町債残高は160億4千万円

◆白老町の財産状況
—基金は2億3千万円増加

まちの財産には、道路や公園、学校、公民館などの公共施設の土地や建物といった公有財産（※表３）と現金や有価証券として保有している基金（※表４）があります。

基金には、年度間の財源調整を目的とした財政調整基金のほか、さまざまな行政需要に使用するための22の特定目的基金があります。それらの基金すべての合計残高は、23億５５００万円となっています。

表３　公有財産の内訳

区分	面積・金額
土　地	2,321万㎡
建　物	14万6千㎡
債　権	1億89万円
そ の 他	1億6,504万円

公共施設等整備基金は、公共施設の整備に利用され、令和２年度についてはポロトの森環境整備事業や、町道整備等、道路の安全・安心に関わる事業、総合体育館変圧器・高圧ケーブル改修事業等にそれぞれ充当し、活用しています。

また、ふるさと納税のうち、指定寄付金の一部を原資とする「ふるさとＧＥＮＫＩ応援寄附金基金」の残高は、約1億７００万円となっています。

表4　主な基金の現在高（現金および有価証券）

区分	令和２年度末	令和元年度末	対前年増減
財政調整基金	110,606	91,864	18,742
町債管理基金	8,087	7,087	1,000
公共施設等整備基金	39,449	36,410	3,039
水産業振興基金	47	47	0
海外交流基金	1,307	1,307	0
介護保険事業基金	9,527	11,302	△ 1,775
緑化基金	219	219	0
社会福祉基金	1,807	1,807	0
退職手当追加負担金積立基金	7,366	5,366	2,000
文化振興基金	911	511	400
特別養護老人ホーム事業基金	1,767	1,883	△ 116
ふるさとGENKI応援寄附金基金	10,690	8,685	2,005
その他基金	43,765	46,021	△ 2,256
合　計	235,548	212,509	23,039

※残高は出納整理期間（５月末）までを対象としている（単位：万円）

◆町の借金の状況
—町債残高は10億円減少

令和２年度末の町債（長期借入金）の残高（現在高）は表５の通りです。全会計の合計は１６０億４７００万円となり、うち一般会計93億１６００万円、特別会計４億３００万円、企業会計63億２８００万円となっています。

町債残高は、対前年比では、一般会計の４億８４００万円減をはじめ、全会計で約10億円減と順調に減少しています。その負担割合を示す実質公債費比率は、順調に改善しており、今後も計画的な地方債発行により安定した財政運営に努めていきます。

表5　町債の状況

区分	令和２年度末（単位：万円）
一般会計	931,593
特 港湾機能施設整備事業	15,372
特 特別養護老人ホーム整備事業	24,970
企 水道事業	104,486
企 病院事業	0
企 下水道事業	528,274
合　計	1,604,695